2010 年度「海洋問題演習」Ⅰ～Ⅳ履修学生および
事例研究（海洋問題演習Ⅴb）を履修予定の学生の皆様

冬学期は、3 つのテーマ「場の利用」「資源の利用」「安全な利用」に分かれ、グループ討論して頂きます。下記の課題の概要をよく読み、希望順位（前・後半ごとに第 1、2、3 希望）を付け、9 月 22 日（水）15：00 までに education@oa.u-tokyo.ac.jp まで Email 添付でお送りください。

氏名（　　）学籍番号（　　）
所属研究科・専攻（　　）

前半（10/4～11/15）：［　］内に数字 1～3 を入れること。

[　] 場の利用	**海洋に関する計画の合意形成過程の整理と改善策の検討** 国内外の海洋に関連する政策・計画の策定事例ひとつに着目し、策定過程における合意形成の実態を整理し、改善策について提案する。具体的には、合意形成の過程（主なステークホルダー、利害調整の過程、科学技術の関与形態等）を文献およびインターネット上の情報等により整理した後、特徴と課題を整理し、関連政策の策定における合意形成促進に向けた提言を検討する。
[　] 資源の利用	**商業利用がされている海洋生物種に対するワシントン条約規制** 絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（CITES）において、商業利用がなされている海洋生物に対する国際貿易の制限導入が議論される例が存在する。例えば、ヨーロッパウナギは2007 年の CITES 締約国会合において付属書Ⅱへの掲載が決定された。また 2010 年には大西洋クロマグロを付属書Ⅰに掲載する提案もなされたが、こちらは否決された。このような提案がなされる背景、貿易規制措置がもたらす生物資源学的な効果、経済的な影響、ＷＴＯとの整合性などを考察する。
[　] 安全な利用	**生物移入・生物多様性** 外来生物種の移入は在来種の生存を脅かし、その土地固有の生物多様性低下の原因となる。海洋環境においても、例えば船舶バラスト水への混入や船体付着によって日本近海に外来生物が移入し、また逆に日本の生物を世界各地に拡散させる危険性が指摘されている。さらに地球環境の変化に伴い、これまで見られなかった生物種の発生も報告されており、新たな赤潮や貝毒の形で特に水産業の持続的発展を妨げる要因となっている。一方で「なぜ生物多様性を保全する必要があるのか」、「何らかの対策によって全ての赤潮発生を抑制すれば問題は解決するのか」といった根本的な疑問も生じている。ここでは海洋環境の持続的かつ安全な利用を実現する為に、現状の把握と対策について調査し、また今後我々が取るべき行動について議論を行う。

後半（11/22～12/20）：［　］内に数字 1～3 を入れること。

[　] 場の利用	**国内外の沿岸域の問題と対策** 沿岸海洋における物質循環の人為的撹乱に起因する問題について、水質汚濁防止法、自然再生推進法等の全体を包括する法制度の流れとその基本理念について学ぶ。その上で、東京湾・有明海・瀬戸内海など、海域ごとに異なる物質循環に関わる現在の問題と政策を含む対策について、いくつかの事例を選んで調査し、有効な対策を考える。
[　] 資源の利用	**海底資源開発をめぐる課題の析出** 昨今、熱水鉱床やガスハイドレー ト、遺伝子資源といった新しい海底資源の存在が脚光を浴び、日本政府が推進する海洋基本計画にも組み込まれている。こうした新たな海底資源開発はどのよう に捉えるべきか。その利点および課題を、既存の海底資源との関係、日本のエネルギー政策全体における位置づけ、環境問題や南北問題へのインプリケーショ ン、国際社会への日本の貢献といった大きな枠組みを踏まえて評価する必要がある。この評価および政策方向性の探究においては、科学技術の役割、法的な課題 の掘り起し、政治的・社会的文脈への目配りが要求される。
[　] 安全な利用	**北極海航路** 北極海航路は、地球温暖化によって航行が可能になりつつあるといわれている。そうなるとアジア欧州間の航路短縮のメリットがあるだけでなく、海底資源や水産資源をめぐって新たな問題が生じる可能性がある。これら問題の解決には、国連海洋法条約等の国際法上の問題だけでなく、気象・海象の実情の把握及び予測、船舶航行にあたっての船舶の構造基準の見直し、運航支援体制や保険制度等の構築、さらに安全保障上の問題や海運業の再編の可能性など、ハード・ソフト両面での検討が必要となる。このセッションでは、こうした現状および対策について調査し、北極海航路実現に向けてのありうべき障害、これを乗り越える方策について検討し、報告・議論を行う。

※グループ発表は、第 1 回講義（10 月 4 日）に行います。希望が偏った場合、ご希望に添えないことがございますが、予めご了承ください。前半と後半で異なるテーマを選んで頂きます。